

第8回運営委員会 次第

日時：2024年10月12日（木）19時-21時

場所：ZOOM会議

議題

1. 近畿ブロック総合フェスティバル収支報告
2. モッピー交流大会のふり返り
3. 第2回ソ・コラボフェスティバル in 大阪
4. その他

会議資料（検討内容）

議題

1. 近畿ブロックフェスティバル収支報告

- ・収入合計：788,670円 支出合計：483,997円 収益：304,673円
<決算書資料参照>
- ・収益分は基金勘定に繰り入れ

2. モッピー交流大会のふり返り

- (1) 参加チーム数 42チーム（府外10） アクションプラン数値目標：60
- (2) 当日の運営
- (3) その他

3. 第2回ソ・コラボフェスティバル in 大阪

- (1) 申し込み状況
 - ・Excelにて共有シート作成⇒グーグルフォームとメール情報の共有化
- (2) 予算
 - ①収入
 - ・参加料：70,000円（1人500円×140人）
 - ・その他
 - ②支出
 - ・体育館賃借料
 - ・内藤トレーナー謝金
 - ・印刷代 用具代 表彰代
 - ・その他
- (3) セレモニー及びアトラクション
- (4) 次年度以降の大会規模及び会場確保

4. 第23回会長杯について

- (1) 開催要項等の確認

5. その他

- (1) 企画委員会の日程調整
 - ・旅費規程について 2月理事会にて提案
 - ・役員改選案件
 - ・アクションプラン進捗報告
 - ・

(2) OVA 指導者講習会について 11月23日（土・祝） 9:00～11:00 府立長吉高校

- ・寺西が講師として参加 <前半1h講義 後半1h試合体験 ふり返り>
- ・押さえておくべきこと

(3) 2025・2026年度役員改選等、組織体制について

- ・タイムスケジュール
- ・理事の再任等の確認

(4) アクションプラン中間評価

①支出を減らす

- ・執行委員の日当停止（56,000円の削減）：予選会Iから近畿大会までの延べ人数24人 24,000円
- ・役員旅費の見直し（鉄道換算の50%削減）：
- ・大会等の会場見直し：予選会I（住友GYM） 予選会II（箕面GYM） 実業団（泉佐野GYM）
- ・運営委員会等：オンライン

②収入を増やす

- ・予選会時のオープン大会 30チーム目標：14チーム（大阪ベイエリア：3チーム 北大阪：11チーム）
- ・実業団大会 40チーム目標：22チーム
- ・モッピー交流大会 60チーム：42チーム
- ・ソコラボ 140人（2023年度31チーム）：
- ・スポンサー等の開拓

・会長杯大会へのOVAからの助成を要望しました（助成金が一番、参加賞付与（SVリーグチームのグッズ、SVリーグ入場券、OVAHPでの告知等）。

・中村会長には近畿フェスティバルをご覧いただき、ソフトバレーボールの革バレーと違い生涯スポーツと普及に意義を感じて頂きOVAからの助成に理解を示していただきました。ただし、会長の一存で決定することは組織として難しい（執行部でこれまでの経緯を理解されている方もおられない）ので、ソフト連盟から、大会助成の要望書を提出しされれば検討するとのご意見を頂戴しました。

5. 数値目標

アクション1：財政再建計画

支出を減らす

項目	2024年度	2025年度	2026年度
1. 年間の大会等における執行役員の日当の支払い停止 <会長以下副理事長までの日当>	年間5回+研修会2回として 1人7,000円×8人 <顧問・参与除く> 56,000円削減	年間5回+研修会2回として 1人7,000円×8人 <顧問・参与除く> 56,000円削減	年間5回+研修会2回として 1人7,000円×8人 <顧問・参与除く> 56,000円削減
2. 大会や会議等における役員旅費を見直し	車利用による支給削減 <鉄道換算の50%減額>	車利用による支給削減 <鉄道換算の50%減額>	車利用による支給削減 <鉄道換算の50%減額>
3. 大会の実施に伴う会場選定の見直し	・全国F予選会1 公営GYM⇒企業GYM ・アクティブ研修会 学校GYM使用	・全国予選会1・2 ・アクティブ研修会 ⇒企業GYM ・大会の学校GYM模索	・全国予選会1・2 ・アクティブ研修会 ⇒企業GYM ・大会の学校GYM模索
4. 会議（運営委員会/企画委員会/ 専門部会議等）	・オンライン 旅費支給0	・オンライン 旅費支給0	・オンライン 旅費支給0

5. 数値目標

アクション1：財政再建計画

収入を増やす

項目	2024年度	2025年度	2026年度
1. 連盟加盟金の増額の検討	・都道府県連盟アンケート実施 ・多様な加盟金額の設定の検討 <一律ではないチームの状況に応じた金額設定等>		
2. 加盟チーム数を増やす	・16チーム <現状から+3> <現状から+15,000円>	20チーム <現状から+7> <現状から+35,000円>	25チーム <現状から+12> <現状から+60,000円>
3. 大会収益を増やす	・予選会時のオープン大会:30チーム ・実業団:40チーム ・モッピー:60チーム ・ソコラボ:140名 ・会長杯:50チーム	・大会会場にキャバに応じたチーム数の設定	・大会会場にキャバに応じたチーム数の設定
4. スポンサー等の開拓	・生涯スポーツの観点から、企業イメージ合致する企業等の発掘 ・企業や団体の福利厚生事業のプロデュース		